

## 令和3年度事業報告書

令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで

(特定非営利活動法人 エコけん)

## 1 事業の成果

新型コロナウイルスの影響下2年目、活動方法再考が新しい手法や準備のあり方として定着しつつある年であった。対策最優先の啓発活動・支援活動に不自由はあるものの、それが新たな視点や手法の獲得につながったのは事業全体の成果といえよう。その結果、各事業の受益者数の減少は最小限に押さえられ、新たな層の開発につながった。また、一昨年度末、事務所を中学校内に置いたことで、新たな活動の芽が生まれつつある。所在中学校との連携をおし、中学生及びその保護者あるいは校区地域を対象とした市民活動普及の緒に就くことができた。

以上をもって、令和3年度の特記すべき事業成果とする。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

## 事業の実施に関する事項

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び人数	支出額 (千円)
①持続可能な開発のための教育(ESD)の普及及び推進に関する事業	学校教育支援	通年	福岡県内	3名	福岡県内の学校教員・児童 約1,200人	6,049
	社会教育支援	通年	福岡県内	7名	福岡県内の市民、事業者 約2,200人	
②環境政策提言に関する事業	自治体等への委員派遣	通年	福岡県内	4名	福岡県内の市民、事業者 約30,000人	63
③社会貢献活動の普及及び推進に関する事業	ボランティアNPO支援	通年	古賀市及び近隣	6名	古賀市及び近隣のNPO 会員及び市民 約15,000人	5,983
	寄付推進	通年	古賀市及び近隣	2名	古賀市及び近隣市民 約100人	
④調査・研究に関する事業	ESD及び社会貢献推進	通年	福岡県内	7名	古賀市及び近隣市民 約100人	101
⑤情報の収集及び提供に関する事業	ESD及び社会貢献活動	通年	福岡県内	7名	不特定多数 約5,000人	360
	ESD及び社会貢献活動	通年	古賀市	7名		